競技運営上の確認事項

1. 競技は 2023 年度(財)日本バレーボール協会 6 人制競技規則に準ずる
2. 競技日程及び方法は、トーナメント戦とする。試合は 3 セットマッチとする。
3. 第 1 試合のプロトコールは 8:49、それ以降は追い込みで行う。準決勝のプロトコールは 10:30 とするが、試合の進行によって、昼食時間を設ける場合もある。
4. 試合間のコートの入れ替えについては試合終了後、審判団からの指示によって次の試合のチームが入る。試合終了と同時にフロアーに入ることがないようにすること。
5. 試合間は、両チームがフロアーに入り次第、合同 5 分の練習時間を設ける。試合が連続する場合は 10 分間空けて合同 5 分の練習時間を設け、フルセットの場合は 15 分間空けて合同 5 分の練習時間を設ける。
6. 試合間のボール使用はヒットを伴わないパス程度とする。ただし、隣接するコートが試合をしていない場合やコート間が十分に空いている場合はその限りではない。
7. 公式練習終了後にフロアーに入ることができるのは、当該校管理職、有効に登録された監督、コーチ、マネージャー及び選手だけであり、それ以外は入ることができない。
8. 監督・コーチ・マネージャーは、規定のマークを所定の位置につける。
9. フロアーでのボール使用は、公式練習とセット間(フリーゾーンのみ)及び試合間の合同 5 分の練習時間以外は認めない。ロビー等でのボール使用は禁止する。他は会場使用規則に従う。
10. エントリー変更・訂正は、大会 1 日目の第一試合の設定時刻までに大会参加申込書に朱書きで訂正すること。それ以外は認めない。
11. 大会２日目に勝ち残ったチームは、記録用チーム選手一覧を作成し、８時３０分までに大会本部へ提出すること。様式は中学部会ホームページよりダウンロードし、Ａ４用紙に印刷すること。
12. その他
    - ○ 各会場 8:00 開館で第 1 試合のチームが準備を行う。コート設営完了後、第 2 試合以降のチームはフロアーに入ることができる。8:40 以降は第 1 試合のチームのみフロアー使用可とする。
    - ○ 各チーム１名(審判ができる方)は、必ず朝の代表者会に出席し、割り当てがある場合は審判をすること。
    - ○ ラインジャッジ・点示を行う補助役員は、エントリー内の選手が行うこと。フラッグは各チームで持参する。
    - ○ 補助役員については、第 1 試合は第 2 試合の両チームから、第 2 試合以降は前の試合の負けチームからエントリー内の選手を出すこと。決勝戦は準決勝敗退の両チームから、3 位決定戦を行う場合は決勝戦の両チームから補助員を出すこと。
    - ○ 前年度優勝校は優勝杯を持参すること。(男子:さぬき南、女子:香川第一)
    - ○ 応援時にメガホン・ペットボトル等で観覧席の手すりなどはたたかないようにする。応援エリアがフロアー内の場合は試合進行の妨げとなるため太鼓等の鳴り物の使用は控えること。
    - ○ ごみは各チームで責任を持って、持って帰ること。
    - ○ 貴重品は各チームで保管をすること。
13. 本大会は、WTO(給水タイムアウト)は実施しない。

審判上の確認事項

1. 競技は 2023 年度(財)日本バレーボール協会 6 人制競技規則に準ずる。

2. 公式練習は、エントリーされたメンバーはユニフォームで参加すること。

3. プロトコールについて
   - 公式練習を別々にするとき、コートを使用する権利のないチームはサイドラインの外や使用していないコートのエンドライン側等を使わないこと。公式練習の妨げにならないよう、相手チームの使用しているコートのエンドライン側でのみ練習を許可する。サーブを打ち始めたらサービスゾーンを空けること。(相手チームがサービスゾーンを使用しているときに、サービスゾーンを使用して観客席への挨拶等をしないこと)
   - 公式練習中は隣接するコートへボールの進入を防ぐためにエントリーされていない生徒の補助を認める。エントリーされていない生徒によるそれ以外の行為は認められない。

4. セット間はフリーソーンでボールを使用してもよいが、隣のコートの妨げにならないようにパス程度とする。ただし、隣接するコートが試合を行ってない場合はこの限りではない。

5. スポーツマンとしてふさわしくない行為はしないこと。
   (選手への暴言や、相手チームに向かってのガッツポーズ等)

6. ワンボールシステムで試合を行うので、デッドになったボールの処理は速やかに行うこと。

7. ワイピングについてはコート内の選手で速やかに行うこと。モップの使用は、タイムアウト中、セット間及び審判が危険と判断した場合のみに限る。

8. リベロの交代については、アタックラインからエンドラインまでのサイドライン上で行うこと。
   スターティングラインナップの確認時は、先にコートに入るリベロプレイヤー1 名だけがリベロリプレイスメントゾーンに立つことができる。

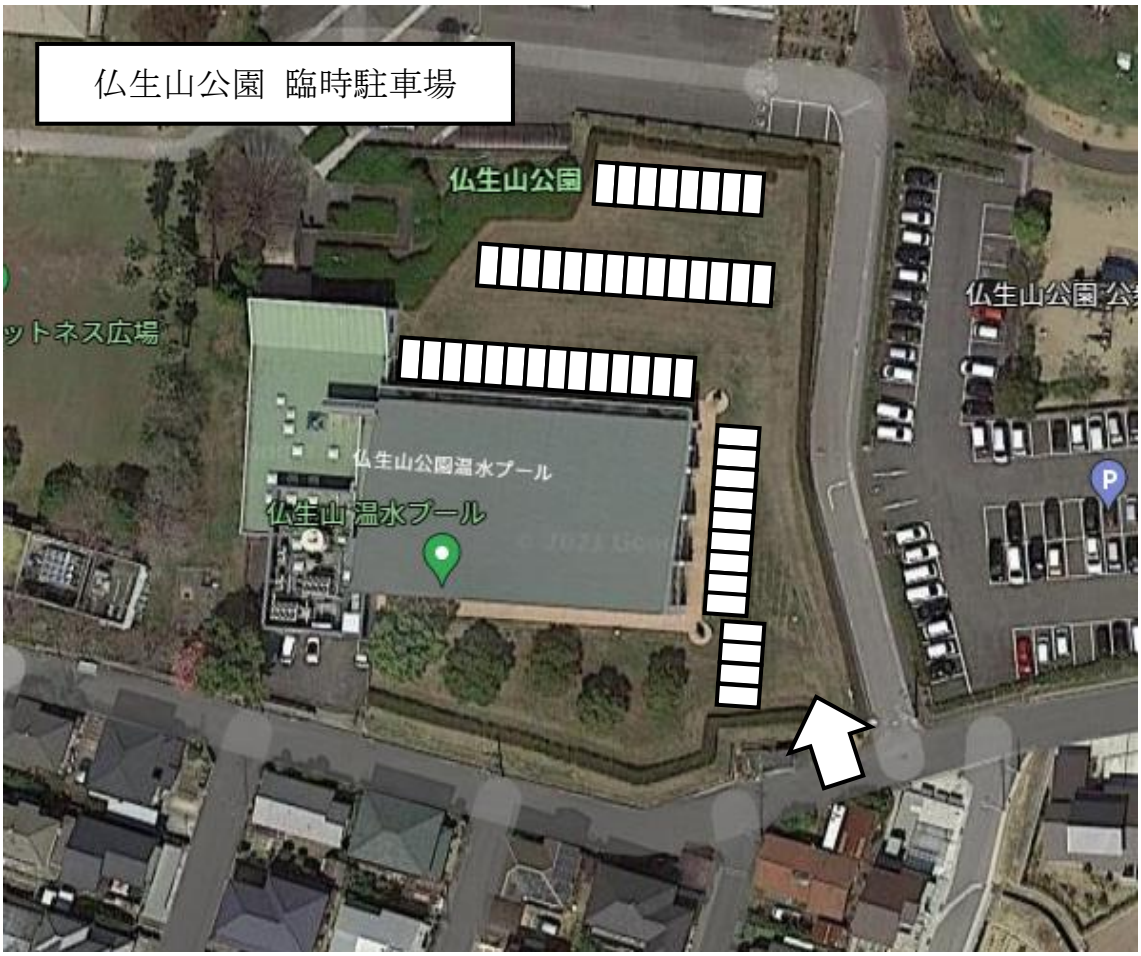
感染症対策について

- 各チーム、消毒液を必ず持参すること。
- １試合終了ごとに、ボール、ベンチ等の消毒を必ず行うこと。
- 補助役員をするときは、自チームのラインフラッグを使用すること。
- 選手・スタッフについて、各チームで当日の朝に健康チェックを行うこと。
- 試合開始前・終了後は選手同士の握手を行わず、アタックライン上に整列して拍手を行う。
- 試合終了後、相手チームベンチや審判団への集合・挨拶は行わないこと。

高松市立仏生山公園体育館の大会使用について

仏生山公園の駐車場は、体育館利用者のみならずプール利用者や公園利用者との共用スペースとなっております。大会等で仏生山公園体育館を使用する場合は、臨時駐車場をご利用いただき、その際は、大会主催者側で臨時駐車場の整理を行ってください。以下の写真を参考にして、できるだけ多くの車が駐車できるよう、ご協力をお願いします。

又、既存駐車場の開場時間は、通常午前９時からとなります。近隣住民の方のご迷惑となりますので、開場時間前のご来館はお控えいただきますよう、大会参加者へのご周知を併せてお願いします。



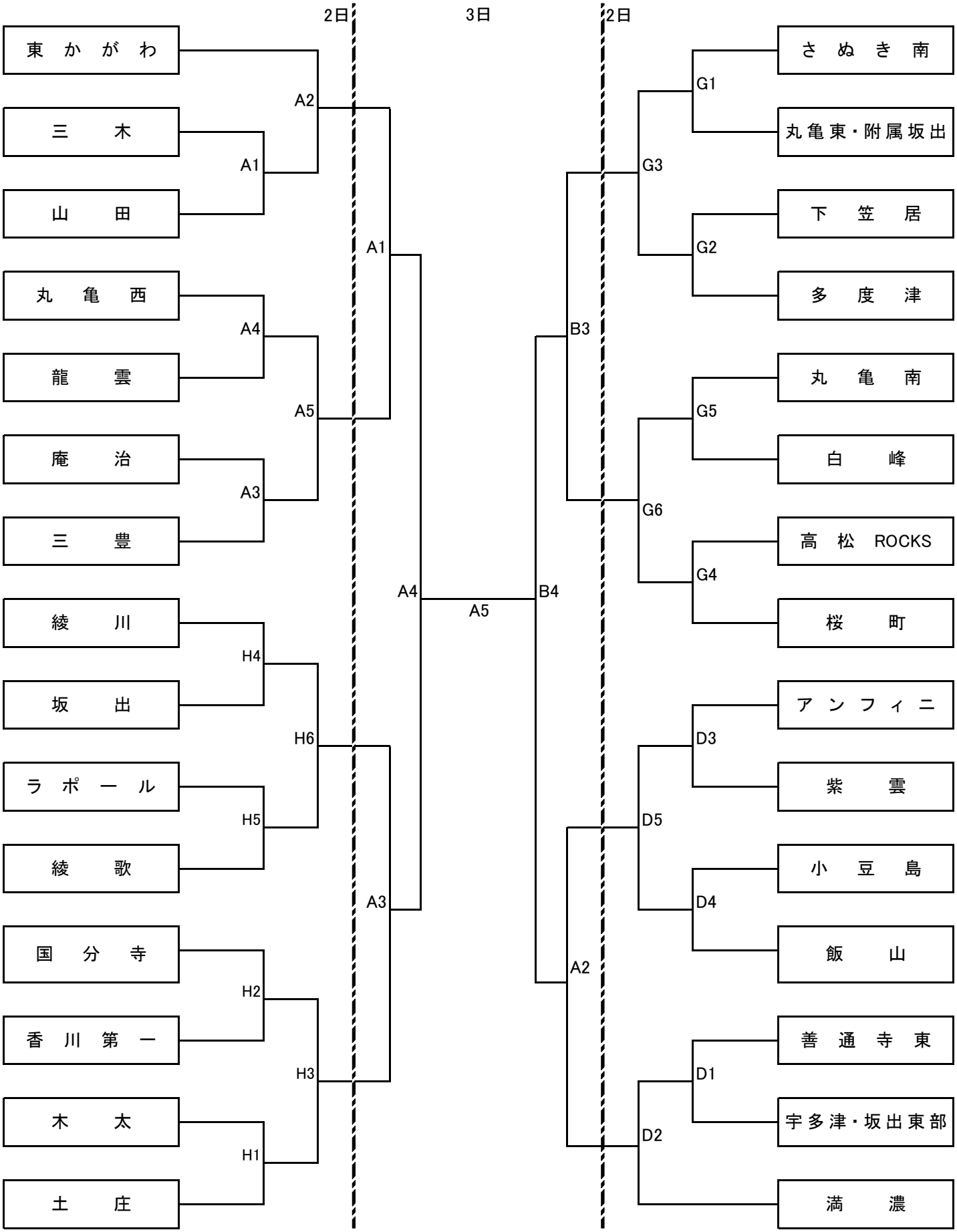
- 駐車場内での事故・盗難等は、一切責任を負いませんのでご了承ください。
- 駐車場内に、空き缶・紙くず・吸いがら等のゴミを捨てないでください。
- 駐車したら直ちにエンジンを停止し、アイドリングストップにご協力ください。
- 駐車場内でお子様を遊ばせないよう、保護者の方はご指導・ご注意ください。

ご不明な点がございましたら、下記体育館までお問い合わせください。

高松市立仏生山公園体育館　〒761-8078 高松市仏生山町甲 2654 番地 1（℡087-888-5011）

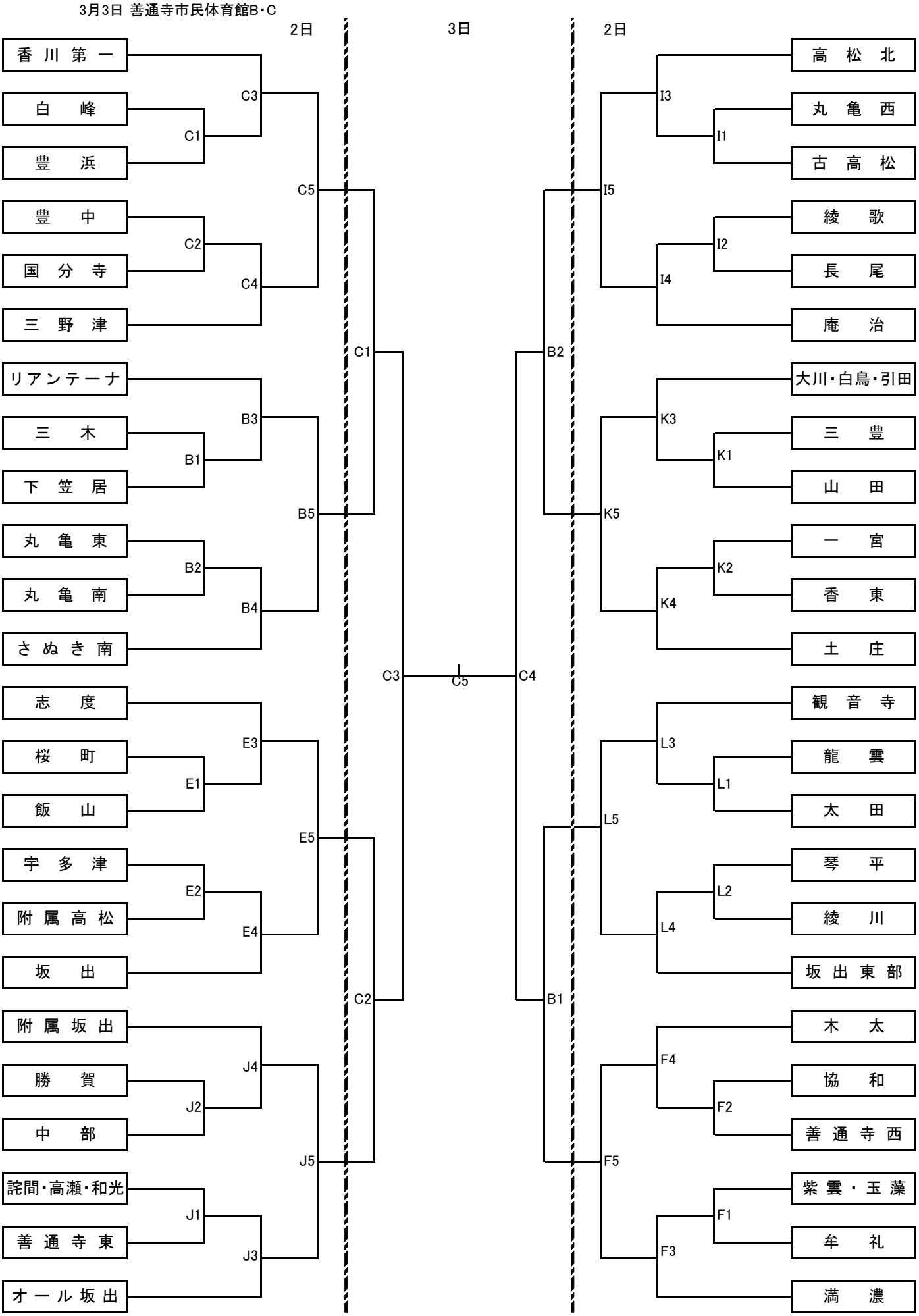
2023年度　香川県中学生バレーボール優勝大会 男子

3月2日 善通寺市民体育館A･B･C　丸亀市民体育館D･E･F　ツインパルながおG･H
3月3日 善通寺市民体育館A･B



2023年度　香川県中学生バレーボール優勝大会 女子

3月2日 善通寺市民体育館A･B･C　丸亀市民体育館D･E･F　飯山総合運動公園体育館I･J　仏生山公園体育館K　サンビレッジ土器川L
3月3日 善通寺市民体育館B･C



会場責任者一覧

3/2	善通寺市民体育館		丸亀市民体育館		ツインパルながお	
	中学校	氏名	中学校	氏名	中学校	氏名
会場責任者	三木	豊島	牟礼	近藤	さぬき南	熊野
審判長	龍雲	角谷	紫雲	河野	国分寺	髙橋
競技委員	山田	坂井	木太	稲木	多度津	末澤
総務委員	国分寺	三木	飯山	古本	丸亀東	三好

3/2	サンビレッジ土器川		飯山総合運動公園体育館		仏生山公園体育館	
	中学校	氏名	中学校	氏名	中学校	氏名
会場責任者	綾川	香川	高松北	髙橋	香東	濱名
審判長	観音寺	徳永	附属坂出	徳永	香東	矢野
競技委員	龍雲	木村	古高松	藤井	白鳥	多田
総務委員	琴平	草薙	中部	西山	山田	谷川

3/3	善通寺市民体育館	
	中学校	氏名
会場責任者	牟礼	近藤
審判長	国分寺	髙橋
副審判長	附属坂出	徳永
競技委員	多度津	末澤
競技委員	丸亀西	中西
総務委員	紫雲	河野
総務委員	龍雲	角谷

各会場での運営役割一覧

会場責任者

・代表者会での競技要項、大会運営上の確認事項の確認
・エントリーの確認
・各会場での円滑な大会運営
・競技運営上の対応における最終決定

代表者会次第

1. 競技運営について（会場責任者より）
2. 審判について（審判長より）
   派遣審判員の紹介
   審判上の確認
   審判割当の発表
3. その他
4. 質疑応答

審判長

・審判割当表の作成、コントロール
・審判上のトラブルの解決・最終報告
・2 日目の審判員を確認し髙橋審判長へ連絡

競技委員

・大会申込書とチーム加入選手一覧の照合
・コートチェック
・試合ごとの消毒の指示・確認
・試合球・運営グッズの回収

コート記号について

フロアー奥側（ステージ側）または、
本部席から見て左奥から A～とする。

善通寺市民合体育館	A・B・C
丸亀市民体育館	D・E・F
ツインパルながお	G・H
飯山総合運動公園体育館	Ｉ・J
仏生山公園体育館	K
サンビレッジ土器川	L

総務委員

・試合結果の記録
・四国新聞へ結果の FAX
・各会場の最終結果を運営部の LINE へ送信
・審判謝金、体育館使用料の支払い

チームスタッフ

・円滑な大会運営への協力（各試合の審判・各担当のサポート）